

著名工事 視察の手引

殖民地の著名工事案内

朝鮮と——北海道

兄山江改修工事

- ① 兄山江改修工事（朝鮮慶尙北道日郡浦項）
- ② 朝鮮總督府の窮民救済工事にして總工費金 160 萬圓を以て昭和 6 年より 8 年に至る 3 ヶ年繼續事業として、堤防築造、分水門設置、平時流水と洪水流水を區分す
- ③ 特種の設備なし
- ④ 總工程一分餘
- ⑤ 慶尙北道廳、兄山江治水事務所長技師杉谷茂氏、設計現場工廳主任技師中村淺吉氏
- ⑥ 兄山江治水事務所直營施行
- ⑦ 竣工豫定昭和 8 年 3 月 31 日
- ⑧ 京釜線大邱驛にて慶東線に乗換へ浦項驛下車現場迄半里
- ⑨ 浦項の手前約 7 里慶州邑（驛あり）は二千年前の舊都新羅にして博物館等あり

清津港修築工事

- ① 清津港修築工事（朝鮮咸鏡北道清津港）
- ② 水深 21 米に達する深海の防波堤築造並に岸壁、埋立工事等
- ③ 函塊工場、採石工場、28 型混合機 3 臺を備ふる混凝土製造場
- ④ 防波堤下部並に上部函塊据付完了、岸壁及埋立進口中
- ⑤ 朝鮮總督府内務局、清津土木出張所長技師野方寅吉氏、勤務技師佐々木大策氏
- ⑥ 全部直營施工
- ⑦ 竣工豫定昭和 8 年 12 月
- ⑧ 咸鏡紛清津驛下車、事務所清津府新岩洞
- ⑨ 附近名勝地は朱乙温泉、清津より南方 110 杆にあり、汽車 自動車の便あり。

留萌築港工事

- ① 留萌築港工事（北海道留萌郡留萌町）
- ② 明治 43 年起工以來今日に至る難工事南防波堤北防波堤、防砂堤、浚渫埋立、内港築設、河川切替工事等
- ③ 内港岸壁 40 間（荷役設備は民間にて施工 160 間竣工）
- ④ 工事現状は、岸壁工事内港浚渫工事、護岸工事、燈築設工事、荷揚場設備工事、道路工事

本欄は次の順序に配列記載します

- ① 工事ヶ所名稱
- ② 工事特長
- ③ 工事設備
- ④ 工事現状
- ⑤ 工事設計及主任
- ⑥ 工事施工者
- ⑦ 竣工豫定
- ⑧ 道順
- ⑨ 附近名勝地

- ⑤ 北海道廳土木部、留萌築港事務所長技師小松悌治氏、工事主任技手後藤兵司氏
- ⑥ 請負、東京鹿島組、北海道内堀組、串田組等
- ⑦ 竣工豫定昭和 7 年度
- ⑧ 留萌停車場下車
- ⑨ 暑寒嶽

函館港擴張工事

- ① 函館港第二期擴張工事（北海道函館市）
- ② 既設防波堤増築 2,200 尺の工事及び島堤 3,600 尺を築造し、埠頭二基（繫船岸壁 750 間）、埋立面積 64,600 坪等の工事を施行するもの
- ③ 埋立地の一部竣成し月下ケーソン製造工場建物其他工場の設備施工中
- ④ 設計北海道廳技師伊藤長右衛門氏、工事監督主任北海道廳函館築港事務所長技師平尾俊雄氏
- ⑤ 直營工事
- ⑥ 昭和 16 年 3 月 31 日
- ⑦ 東京上野驛より青森を経て青函連絡船により函館港へ
- ⑧ 大沼公園

旭橋架設工事

- ① 旭橋架設工事（北海道旭川市内、地方費道旭川稚内線）
- ② Cantilever tied Arch.
Center span 300ft. Cantilever arm 38ft. Suspends span 130ft. Total span 736.6ft
工費 140 萬圓。Steel はウニオン・パウシユエナルを使用し死荷重の軽減を圖れり
- ③ 特別なる設備なし
- ④ 橋臺橋脚工全部施工済、目下拱徑間組立中
- ⑤ 設計者北海道廳技師鹽塚重藏氏、監督主任元道廳技師濱野直義氏
- ⑥ 鐵橋體（鋼構桁）架設共汽車製造株式會社請負、他は直營、現場主任技手北川昇氏
- ⑦ 昭和 8 年 5 月
- ⑧ 函館本線旭川驛下車約 2 杆、乗合自動車又は市内電車の便あり
- ⑨ 常盤公園まで 100 米、第七師團まで 4 杆、旭川公園まで 12 杆、層雲峽（自動車にて一時間半）等あり

班溪橋工事

- ① 班溪橋工事（北海道北見國興部村地内準地方費道名寄紋別港線）
- ② 徑間 27 米、有効幅員 5 米、鐵筋コンクリート無鈹拱橋、基拱點市 1 米厚 1 米 20 糎、拱頂點市 1 米厚 60 糎

著名工事 視察の手引

- の扶助二本 中間床版受桁支拱一側8ヶ所、拱矢2米
40種、拱徑間24米
②設計並に監督主任者北海道廳技手新妻榮次氏
③北海道札幌市地崎組請負、施工主任者土岐了一氏
④昭和6年11月5日
⑤北海道名寄野付半線宇津驛下車南25町
⑥與部川溪流

釧路市埋立工事

- ①釧路川左右岸一部埋立及市街道路側溝工事（北海道釧路市）
②サクシヨン・ポンプ及プリストマン式ドレッヂャーにて浚渫埋立施工。
③埋立は九分通り竣功
側溝工事は材料採集中にして昭和7年4月以降施工の豫定
④釧路市役所土木課池田技師、技手皆川良之助氏
⑤直營工事
⑥埋立工事は昭和7年9月30日
側溝工事は昭和7年12月30日
⑦北海道釧路市内
⑧阿寒湖、クツシヤロ、マシウ湖、川湯、弟子屈温泉等、以上は國立公園豫定地である。

平壤附近の直營工事

- ①(A) 平壤防水工事（大同江改修工事の内）、
(B) 船橋里防水工事（平壤府）
(C) 大寧江下流崩落防止工事（平安北道定州郡大田面）
(D) 載寧江改修工事（黃海道沙里院）
(E) 西江改修工事（黃海道沙里院）
②(A) 市街地防水のため鐵筋混凝土壁を築造、
(B) 普通の土堤を築き大同江岸に鐵板工をなし物揚場を造る
(C) 大寧江、清川江合流地點に石造背割堤を造る
(D) (E) 蘆生泥成地の土工なり
③(A) 市街地家屋密なる場所の工事にして特種の設備なし
(B) ガソリン機關車利川の土工、掘鑿は手掘なり
(C) (D) ガソリン機關車利用（手掘）
④(A) 約300米防水壁を成
(B) 土工中なり、矢板工は調査準備中
(C) 大部分干潮位の高さまで進工せり
(D) 大體竣功に近し
(E) 工事着手後間もなし
⑤朝鮮總督府内務局平壤土木出張所長技師待山義雄氏

本欄は次の順序に配列記載します

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
④工事現状 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
⑦竣工豫定 ⑧道順 ⑨附近名勝地

- (A) 平壤土木出張所 小泉伍市氏
(B) 同 八巻芳夫氏
(C) 同 小澤正雄氏
(D) 同 技師 町田久壽雄氏
(E) 同 井戸川林藏氏、安藤稔氏
⑥全部直營工事にして、各工事とも設計者自ら工事を擔當施工中なり
⑦(A) 昭和7年11月
(B) 昭和10年3月
(C) 昭和10年3月
(D) 昭和10年3月
(E) 昭和10年3月
⑧京義線沙里院下車、載寧江、西江を視察し更に北上平壤に下車、平壤船橋里防水工事を視て讚美にて下車、大寧江の工事を視る。
⑨西江、載寧江附近長壽山、信川温泉、平壤牡丹臺樂浪古墳等あり。

感興附近の直營治水工事

- ①安巴南大川改修工事
城川江改修工事
②土堤築造
③昭和6年度着手現今約4%の進捗
④朝鮮總督府内務局土木課
⑤直營工事 咸鏡南道廳治水事務所長技師長郷衛三氏 技師種谷實氏
⑥昭和8年度竣功
⑦元山より咸興

忠清南道の凝混凝土橋

- ①鐵筋凝混凝土橋（忠清南道保寧郡熊川面大昌里）
②橋臺島居型構柱、橋脚島居型構柱、橋體T型桁
③特別設備なし、唯ポンプ三臺を使用し沈井作業をなす
④昭和6年12月初旬着手、現在井筒沈下作業中、7年4月T型桁凝混凝土作業の豫定
⑤朝鮮總督府忠清南道廳土木課長技師杉山倉一氏、林敬澤氏、設計主任植村直一氏
⑥請負工事長門組五島榮藏氏、現場監督林敬澤氏
⑦昭和7年5月31日
⑧釜山にて京城行列車に乗り大田下車羽山行に乘換へ蔚山より長項を経て熊川驛下車。
⑨武浦海水浴場

新春の休暇を利用し、視察旅行をなさんとする人の便宜のため最近調査工事案内を掲ぐ。